　【説明】

１　発見項目で「自由」のところは、ビンゴを行う本人が決めて書き込みます。

　例えば、「水の中の生物」というように書き込みます。

２　学校の自然の様子によって、発見項目は、自由に変えてください。

３　季節によっても「発見項目」は変えられます。

４　時間はかかりますが、図鑑を持たせて名前を調べることも出来ます。

５　デジタルカメラを班に持たせて、発見したものを写真に撮り、後で発表会を行うことも出来ます。

６　工夫次第でいろいろな使い方ができます。